

インターナショナルスクール研究交流セミナー

本セミナーは海外から招聘した研究者の講演と、文学研究科の若手研究者（大学院生、研究員）による発表を通じた交流企画です。

2015年度の第2回は「Social Determinants of Attitude Change 態度変容をもたらす社会的要因」をテーマに、チュラロンコン大学のワチャラポン・ブーンヤシリワット先生のご講演、大澤裕美佳さん（心理学）、鈴木文子さん（心理学）による発表がおこなわれます。

態度変容をもたらす社会的要因

日時 2016年3月9日（水）15:00-18:00

会場 大阪市立大学 文学部増築棟3階 実験系共同実験実習室

主催 インターナショナルスクール

使用言語 英語（通訳なし）

講演 ワチャラポン・ブーンヤシリワット先生（チュラロンコン大学）

「ポジティブ志向のメッセージと送り手の好感度が援助を引き出す？：

タイの托鉢僧の健康増進のために」

発表 大澤 裕美佳（大阪市立大学大学院文学研究科）

「エイズに対する偏見低減に向けて：社会的文脈の効果」

鈴木 文子（大阪市立大学大学院文学研究科）

「女性異性愛者は、なぜレズビアンに寛容になれるのか？

—ジェンダー自尊心と統制可能性の知覚との関連—」

事前申込不要 教員・大学院生・学生・研究員のどなたでもご参加いただけます。

International School Research Exchange Seminar

“Social Determinants of Attitude Changes”

Program

15:00-16:30 Watcharaporn Boonyasiriwat

(Chulalongkorn University)

“Be Nice and Positive and I Will Help: Promoting Healthy Food Offering to Thai Monks Using Message Framing and Source Likability”

16:30-16:50 Yumika Osawa

***(Department of Psychology, Graduate School of Literature and Human Sciences
Osaka City University)***

“Investigations on Social-contextual Moderation of Negative Attitudes toward AIDS”

16:50-17:10 Ayako Suzuki

***(Department of Psychology, Graduate School of Literature and Human Sciences
Osaka City University)***

***“When and How Do Heterosexual Women Become Tolerant of Lesbians?:
The Role of Gender Self-esteem and Perceived Controllability”***

17:15 -18:00

“Comments from Prof. Boonyasiriwat and Discussion”